

いきいき人生



2025年

9月号

vol.251

公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,082名
男 1,747名
女 1,335名
2025/7/31時点

各委員会の活動紹介

令和7年8月1日現在

総務委員会

総務委員会の役割は、センター事業の発展と会員の満足度向上、社会奉仕を目指す施策を提案することです。また、会員の声を収集して会員の生きがいを増進させる施策も提案します。

そして、地域ブロック活動は大事な地域貢献活動です。環境美化活動、地域イベントの参加等、他団体との連携が大切です。特に、シルバーサロン活動は地域住民との交流、会員の情報交換の場として重要です。入会促進と仕掛け作り。喜びと生きがいのあるセンターづくりを目指します。



広報委員会

担当する組織・事業の普及・宣伝に関しては、第4次中期計画の施策を実施する際に、様々な情報を発信する広報の強化に努め、組織目標の達成を目指します。

また、広報誌「いきいき人生」の発行を担当しているため、各会員の特性の理解に努め、より多くの会員に関心を持って頂ける内容に、さらには、会員以外の皆さんにも興味を持って頂き、当センターへの理解を深めて頂ける内容に創意工夫していきます。



適正・安全委員会

適正・安全委員会は、【安全に「絶対」と「100%」はありません。100%に近づけるよう努力しよう】との言葉をモットーに活動を行っている委員会です。

主な活動は「KY活動(危険予知)」、「安全パトロール」、「ヒヤリハットの分析」、「健康診断受診促進」、「安全教育」、「自転車講習」や「AED講習」も行っています。また、「安全就業基準」の見直しと新規作成なども行っています。



会員開発委員会

会員開発委員会は、「会員の研修及び能力開発」や「技能研修」等を担当しており、年間20回超の各種研修を企画・運営するほか、各種研修マニュアル・資料の整備や、Web研修動画の作成等も行っています。

引き続き事務局と密接に連携し、会員の能力開発・スキルアップのための効果的・効率的な研修実施体制の向上を目指して活動してまいります。



地域ブロック役員を紹介

地域に根ざした社会奉仕活動に取り組んでいます。

◎ブロック長(写真) ○副ブロック長 令和7年8月1日現在

1. 大森東ブロック



大森東4~5
大森南2~5

- ◎石川 八郎
平林 孝子
- 佐久間 洋子

2. 大森西ブロック



大森東1~3
大森中1~3
大森西1~7
大森本町2

- ◎佐伯 成正
田中 宏昌
甲斐 正子
阿部 隆之
鈴木 清仁
- 鈴木 伊豆夫
嶋田 美代子
横山 進
伊藤 弘一

3. 入新井ブロック



大森北1~6
大森本町 1
山王1~2

- ◎大貫 高義
○田中 日出夫
米川 常雄
- 岩佐 恵子
鈴木 由子
北澤 秀三

4. 馬込ブロック



東馬込 1~2
南馬込 1~6
中馬込 1~3
西馬込 1~2
北馬込 1~2

- ◎監物 増夫
○佐藤 正和
保泉 幸子
加藤 範俊
- 橋本 勝彦
高橋 左内
小林 喜美子

5. 池上ブロック



中央 5~8
池上 1~8

- ◎後藤 英雄
岩井 富美江
- 小山 種樹
高島 慎顕

6. 新井宿ブロック



山王 3~4
中央 1~4

- ◎鎌田 芳郎
平尾 昭子
山屋 義子
- 西村 和明
齊藤 治

7. 嶺町ブロック



東嶺町
西嶺町
北嶺町
田園調布南
田園調布本町

- ◎田中 弘子
- 赤羽 清明

8. 田園調布ブロック



田園調布 1~5
雪谷大塚町

- ◎黒瀬 昇
前川 宗雄
- 井上 節子

9. 鵜の木ブロック



鵜の木 1~3
千鳥 1~2
南久が原 1~2

- ◎今 清
- 内山 美津子

10. 久が原ブロック



久が原 1~6

- ◎松林 弘一
- 小田部 マツ子

11. 雪谷ブロック



石川町 2
仲池上 1~2
東雪谷 1~5
南雪谷 1~5
上台台 1~5

- ◎杉本 満則
○荒井 登喜江
澤田 純子
- 加藤 欣悟
湯田 義孝

12. 千束ブロック



南千束 1~3
北千束 1~3
石川町 1

- ◎田口 伸夫
- 齋藤 フミ子

13. 糀谷ブロック



大森南 1
東糀谷 1~6
西糀谷 1~4
北糀谷 1~2

- ◎大森 壮一
村石 百合子
園田 昌彦
- 高橋 義男
高田 秋枝

14. 羽田ブロック



羽田旭町
羽田 1~6
本羽田 1~3
萩中 1~3

- ◎三浦 貞任
鈴木 つね子
後藤 千代子
- 鎌田 康文
潮田 彬
大坪 敬

15. 六郷ブロック



東六郷 1~3
西六郷 1~4
南六郷 1~3
仲六郎 1~4

- ◎船橋 進
○小澤 寿夫
渡辺 晴夫
西川 多摩江
井上 貴美子
- 酒井 スナ
○高村 正子
安達 信子
横塚 俊司

16. 矢口ブロック



千鳥 3
下丸子 1~4
矢口 1~3

- ◎千葉 富喜子
立川 隆義
杉本 スイ子
- 丸山 完治
中井 順子

17. 蒲田西ブロック



東矢口 1~3
多摩川 1~2
西蒲田 1~8
新蒲田 1~3

- ◎栗原 弘
○高橋 宏
天沼 俣子
青木 成子
- 足立 正志
森川 サチ子
岩田 伸一
立 たけ代

18. 蒲田東ブロック



東蒲田 1~2
南蒲田 1~3
蒲田 1~5
蒲田本町 1~2

- ◎阿部 慶一
米本 直子
富永 美津子
澤山 隆
- 山口 道喜
山田 敏夫
野上 米子

「疫病」とは、原因がわからない病で、次々と人から人に広まり、健康を害し、場合によっては次々に死亡するような恐ろしいものでした。19世紀後半から20世紀半ばにかけて、細菌・ウイルスなどによる感染症が「疫病」の原因と判明するまでは、疫病神・怨霊の仕業や、仏罰・神罰によるものであるという超自然的なものが原因とされていて、全国各地で加持祈祷や各種祭礼が行われていました。「心構え」は「健康的な生活をし、神仏を敬い、家に御札を貼ったりすること」でした。

近年、「疫病」は感染症(伝染病)であることが判明し、呼称も「疫病」→「伝染病」→「感染症」と変化しています。文明が進み、治療薬や予防接種(ワクチン)が開発され、「心構え」は「健康的な生活をし、知識を得て、ワクチンで備えること」に変化しています。

2019年12月に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症は、その致死率の高さと感染力から、世界を震撼させました。まさに現代の「疫病」と言えるでしょう。しかしながら、近代医学の技術は素晴らしい速さで治療薬やワクチンを開発しました。また、徐々にウイルス自体の毒性も弱まり、新型コロナウイルス感染症は当初の恐ろしい「疫病」ではなくなりました。そして約6年が経過し、統計上は罹患率

も死者数もずいぶん減少してきています。

確かに、青壮年は新型コロナウイルス感染症に対する警戒を緩めてもいいかもしれません。しかし、実は65歳以上の高齢者の入院率や死亡率は、未だにインフルエンザより遥かに高い水準を保ったままなのです。

「いきいき人生」を読まれる世代の皆さん、「新型コロナウイルス感染症はもう大丈夫」と安心せず、今年もワクチンの接種をして備えましょう。

もちろん、その他の既存の感染症に対して開発されているワクチンは可能な限り接種し、罹患を防ぎましょう。そして新たな新興感染症が出現した場合、発信される情報をしっかりと収集し、徹底して感染予防(マスクや手洗い)を行い、「疫病」に対峙する心の準備を怠らないことです。



大田派遣事業所(大田区シルバー人材センター)
産業医 ヨコヤマクリニック 横山真也

「センターのことをもっと理解するための研修」 6月16日(月) 消費者生活センター 大集会室

猛暑の中、最近入会した会員を対象に当センターの概要説明や地域貢献活動の情報提供、ブロック役員からの体験談等を聞く研修が、戸倉会員開発委員の司会により開催されました。会員、職員あわせて40人ほどが参加しました。

「年の功、人生100年時代・定年後のシルバーの活用と理解を深めてほしい」との大越会長の挨拶から始まり、第1部は鈴木事務局長代理の講演「シルバー人材センターの事業の概要」で事業のあゆみと現状、中期計画についてのお話がありました。

その後、雪谷ブロック役員の荒井さんによる「けんこう体操」が行われました。休憩をはさんで、第2部は齋藤理事から「地域ブロック設置要綱」にのっとり、会員相互の連帯意識、共働・共助の精神、地域発展のための貢献についてのお話がありました。

引き続き濱野会員開発委員長の進行により地域貢献活動(ブロック活動・シルバーサロン等)について佐伯

大森西ブロック長・船橋六郷副ブロック長・栗原蒲田西ブロック長・杉本雪谷ブロック長から、各地域での社会貢献活動についての説明がありました。

受講した会員は、「多岐にわたって地域で活躍しているシルバーの様子がよくわかりました」と話していました。



4ブロック役員による地域貢献活動の説明

大田区からのお知らせ

地域包括支援センター大森 移転のお知らせ

地域包括支援センター大森は、大森西地域力推進センターの竣工に伴い、現在の『こらぼ大森(1階)』から下記に移転します。

新庁舎：大森西地域力推進センター 2階
大森西2-16-2
(こらぼ大森と同一敷地内。)
移転日：令和7年9月16日(火)

※新しい入口は、現在のこらぼ大森の道路から、建物を左手に見ながら道路をぐるっと回って南側にあります。1階の電光掲示板と特別出張所が目印です。地域包括支援センター大森は出張所と同じ建物の2階で運営します。

なお、移転に伴う休館は、ありません。

〈問合せ先〉

高齢福祉課
電話:5744-1252 FAX:5744-1522
地域包括支援センター大森
電話:5753-6331 FAX:5753-6332

Smile to Smile登録会の開催について

会員専用サイト「Smile to Smile」において、請負・派遣事業の最新の就業情報を提供しております。登録会では、スマートフォン操作が慣れていない会員へ、支援員が登録をお手伝いいたします。

〈開催予定日〉

10/15(水)午前/午後 10/24(金)午後
10/29(水)午前/午後 10/30(木)午後
11/17(月)午後 11/25(火)午後 11/28(金)午後

詳細は10月号のいきいき人生に同封するチラシを確認いただき、未登録の方はぜひご参加ください。

レッツトライ!家事援助!!

お仕事の内容や、安心して就業できる仕組みをわかりやすく説明します。個人のご家庭で就業する心配事や質問など、会員コーディネーターがお話を伺います。

★就業体験★

個人のご家庭でお試し就業体験ができます。コーディネーターが同行しますので安心です!ご希望の方は、説明会時、または蒲田分室へお申込みください。



日 時：9月24日(水)10時00分～12時00分
場 所：蓮沼分室
(西蒲田3-19-1ふれあいはすぬま1階)
申 込 先：蒲田分室 03-6715-9855

2026年版会員手帳の予約について

購入希望者は事務局本部(03-3739-6666)に電話でご連絡ください。

【予約締切】令和7年9月30日(火)

価格：330円(税込)

入荷次第(10月下旬予定)連絡しますので、本部の窓口にて代金引換でお受け取りください(支払受付時間9時～12時、13時～16時)。

なお、できるだけおつりが出ないようにご協力をお願いいたします。



※画像は2025年版のものです。

「お困りごと相談」のお知らせ

次の日程で「お困りごと相談」(就業上のトラブルや悩みの相談)を予定しています。

相談日時：9月17日(水)13時30分～

場 所：センター本部 作業室

申込方法：会員番号・氏名・住所・電話番号・相談内容を任意の紙にご記入の上、本部に郵送又はご持参ください。

問 合 先：事務局 鈴木 03-3739-6666

第2回 植木剪定基礎(低木)研修のご案内

植木剪定基礎研修会を開催します。

初心者の方、興味のある方、お気軽にお申込みください。



日 時：9月29日(月)9時～16時
※雨天の場合 9月30日(火)に変更

場 所：鶴の木3丁目

服 装：動きやすい服装(長袖)

持 ち 物：飲み物・弁当

申込期間：9月5日から9月11日まで(申込期間後抽選)

申 込 先：事務局 03-3739-6666

※詳細は同封のチラシ・Smile to Smileをご確認ください。

配分金の支払日

8月分 9月30日(火)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。